

翔生

しょうせい

Symbol Logomark これまで各地商工会議所で使用されている商工会議所マークの下に、ゴシック体でデザインしたシンプルで馴染み深いロゴマークとなっています。ロゴは、商工会議所青年部の英語名（Young



発行 全国商工会議所青年部連合会
〒100-8000東京都千代田区丸の内3-2-1
日本商工会議所中会会館内
☎03-3283-7852

編集 広報委員会

編集長 山口 光 吉
編集委員 河野 昌典 長 島 昌 徳
副編集委員 二宮 吉典 長 島 昌 徳
編集委員 藤田 浩之 長 島 昌 徳
編集委員 藤田 浩之 長 島 昌 徳

平成10年
(1998)
8月号
通巻 第25号
(年2回 3月・8月発行)

Entrepreneurs Group)の漢文字をとったものですが、同時に商工会議所青年部の持つコンセプト(若さ、情熱、広い視野をもった経営者＝ Youth, Energy, Generalist)を表しています。

YEGヤングリーダー研修

激変する経営環境に果敢に挑戦



会長挨拶

吉本 博文

平成10年8月のYEGヤングリーダー研修(二期)参加いただきありがとうございます。本年度は研修はもとより、参加いただいたメンバーの研修の交流を中心とした活動をしていただきました。こうした新しい時代だからこそ、全国の仲間とよかれがよい取り組みをすすめていくこと、道徳心と責任をもち、それぞれの企業にそして地域の活性化に貢献していかねばなりません。

YEGヤングリーダー研修(京都)報告

8月30日、京都バークホテルで「激変する経営環境に果敢に挑戦」YEGヤングリーダーの自己啓発と研修の一環として第一期YEGヤングリーダー研修を開催しました。当日の会場には参加者だけでなく、関係者の方々も参加していただき、盛り上がりを見せました。研修は、古い文化と新しい文化が、お互いにうまく共存している場であることが、企業に於いても同様であると深く感じました。企業に於いては、企業文化を継承しながら、最新技術を取り入れ、今のこの経済状況打開のヒントがあるように感じ、京都での開催としました。



研修委員長挨拶

長島 昌徳

研修委員のつげがまわって下さいます。研修委員においては日本の経済状況として、CPI、GDP、人口増だけで判断するのは、企業活動の本質を見逃すことになると思います。日本は経済から新電力にまでいわれてきたが、決してそんなことはない。しかし、高い成長率を維持するための策を講じている。国産化、グローバルスタンダードといわれてきたが、異国の文化と日本の文化の融合を促している。この融合が、日本の文化の進化を促している。この融合が、日本の文化の進化を促している。この融合が、日本の文化の進化を促している。



研修委員長挨拶

長島 昌徳



グループディスカッション

研修委員のつげがまわって下さいます。研修委員においては日本の経済状況として、CPI、GDP、人口増だけで判断するのは、企業活動の本質を見逃すことになると思います。日本は経済から新電力にまでいわれてきたが、決してそんなことはない。しかし、高い成長率を維持するための策を講じている。国産化、グローバルスタンダードといわれてきたが、異国の文化と日本の文化の融合を促している。この融合が、日本の文化の進化を促している。この融合が、日本の文化の進化を促している。この融合が、日本の文化の進化を促している。

12月	11月	10月	9月	8月	7月	6月	5月	4月	3月	2月	1月
12月27日(土) 第25期YEGヤングリーダー研修(二期)開催(京都)	11月27日(土) 第25期YEGヤングリーダー研修(二期)開催(京都)	10月27日(土) 第25期YEGヤングリーダー研修(二期)開催(京都)	9月27日(土) 第25期YEGヤングリーダー研修(二期)開催(京都)	8月27日(土) 第25期YEGヤングリーダー研修(二期)開催(京都)	7月27日(土) 第25期YEGヤングリーダー研修(二期)開催(京都)	6月27日(土) 第25期YEGヤングリーダー研修(二期)開催(京都)	5月27日(土) 第25期YEGヤングリーダー研修(二期)開催(京都)	4月27日(土) 第25期YEGヤングリーダー研修(二期)開催(京都)	3月27日(土) 第25期YEGヤングリーダー研修(二期)開催(京都)	2月27日(土) 第25期YEGヤングリーダー研修(二期)開催(京都)	1月27日(土) 第25期YEGヤングリーダー研修(二期)開催(京都)

平成10年度年報スケジュール(案)

九州ブロック那覇大会

九州ブロック大会6/26・27沖縄・那覇で開催

九州ブロック大会が、26・27日、沖縄県那覇市で開かれ、大会が盛況に終わった。大会は、九州ブロックの各ブロックから参加した選手が、26・27日、那覇市で開かれた九州ブロック大会で、各ブロックの代表選手と対戦し、優勝を争った。大会は、九州ブロックの各ブロックから参加した選手が、26・27日、那覇市で開かれた九州ブロック大会で、各ブロックの代表選手と対戦し、優勝を争った。



東海ブロック 豊田 9月19日

東海ブロック大会が、9月19日、豊田で開かれ、大会が盛況に終わった。大会は、東海ブロックの各ブロックから参加した選手が、9月19日、豊田で開かれた東海ブロック大会で、各ブロックの代表選手と対戦し、優勝を争った。



東海ブロック豊田大会の様子

近畿ブロック 鯖江 10月16・17日

近畿ブロック大会が、10月16・17日、鯖江で開かれ、大会が盛況に終わった。大会は、近畿ブロックの各ブロックから参加した選手が、10月16・17日、鯖江で開かれた近畿ブロック大会で、各ブロックの代表選手と対戦し、優勝を争った。



近畿ブロック鯖江大会の様子



中国ブロック大会の様子

中国ブロック大会が、8月28・29日、秋で開かれ、大会が盛況に終わった。大会は、中国ブロックの各ブロックから参加した選手が、8月28・29日、秋で開かれた中国ブロック大会で、各ブロックの代表選手と対戦し、優勝を争った。

中国ブロック 秋 8月28・29日

中国ブロック大会が、8月28・29日、秋で開かれ、大会が盛況に終わった。大会は、中国ブロックの各ブロックから参加した選手が、8月28・29日、秋で開かれた中国ブロック大会で、各ブロックの代表選手と対戦し、優勝を争った。

四国ブロック 須崎 9月24・25日

四国ブロック大会が、9月24・25日、須崎で開かれ、大会が盛況に終わった。大会は、四国ブロックの各ブロックから参加した選手が、9月24・25日、須崎で開かれた四国ブロック大会で、各ブロックの代表選手と対戦し、優勝を争った。



四国ブロック須崎大会の様子

平成11年度全国大会 「新潟大会」に向けて



【万葉の息をよみかめ】
新潟県新潟市東区、新潟県立新潟県立総合体育館
新潟県立総合体育館、新潟県立新潟県立総合体育館
新潟県立総合体育館、新潟県立新潟県立総合体育館
新潟県立総合体育館、新潟県立新潟県立総合体育館
新潟県立総合体育館、新潟県立新潟県立総合体育館
新潟県立総合体育館、新潟県立新潟県立総合体育館
新潟県立総合体育館、新潟県立新潟県立総合体育館
新潟県立総合体育館、新潟県立新潟県立総合体育館

YEG懇親 ゴルフコンペ

8:00～
夏泊ゴルフリンクス

北緯41°の風が吹き抜ける際海にのぞむ本州最北のゴルフ場。おなたも「YEG全日本オープン」にチャレンジ!!豪華賞品があなただけです。

11 **5** **thu**

前泊者 懇親会

18:30～20:30
浅虫温泉

浴衣に着替えて肌がふれあう懇親会。青森の海の空をご堪能してください!!

青森体感エクスカッション!!

Aコース→ 11月5日(木)～6日(金)
晩秋の十和田湖と奥入瀬渓流コース

Bコース→ 11月5日(木)～6日(金)
世界遺産の白神とアップルロード

Cコース→ 11月7日(土)～8日(日)
秘湯薬研の紅葉と飢饉海峡の旅

Dコース→ 11月7日(土)～8日(日)
太宰文学と西海岸グルメコース

Eコース→ 11月7日(土)
三内丸山体験学習コース

分科会

テーマ:
遺跡から学ぶ、文化から知る、
土から創る、未来エネルギーを考える。
「共生のカたち、共感の青い森」

●第一分科会
先人の遺産がまちを潤す「三内丸山遺跡と地域文化」
縄文の巨大都市「三内丸山遺跡」と全国の遺跡をテーマに、地域文化、経済、街づくりへの活用を様々な角度から考えます。

●第二分科会
青森県の自然と風土が生んだ文化「青森ねぶた祭り」
日本最大ともいわれる大祭「青森ねぶた祭り」をテーマに、観光、地域経済を含む祭りの在り方や風土などの視点から過去と現在、そして未来を考えます。

●第三分科会
「りんご」は彼らに何をもたらしめたか「黒石りんご園」
平成3年の台風19号によるりんご落下被害への全国青年部の支援に感謝を込めて「第一次産業、農業とまち」のかがわりをテーマに経済を含めた交流を考えます。

●第四分科会
自然と超自然との共生「六ヶ所村・核燃サイクル基地」
国家プロジェクト事業、未来のエネルギーを創る、核燃サイクル基地を知る。自然の中の超自然との共生を体験します。

●第五分科会
YEG青森メッセ「ビジネス交流プラザ」
メッセ、それは自社・自分を売り出すチャンス!そして実際に販売する場です。経営情報、経営資産の共有化を計り、融合化を目指すところに新産業創出のトビラをたたく。共存・共生から共栄へと、縄文のふるさと青森から運ぶルネッサンスを発信させましょう。

11月6日(金)～7日(土)
☆YEGビジネス交流プラザ(YEG青森メッセ)
☆YEG全国まちおこし物産展
☆OBサロン

大懇親会

11 **6** **fri**

YEG **11** **5** **6** **7** **thu** **fri** **sat**

第18回 商工会議所青年部全国大会

青森大会'98

YEG AOMORI

主催/全国商工会議所青年部連合会、日本商工会議所 主幹/青森県商工会議所青年部連合会、副幹/青年部、青森県商工会議所青年部
開催地/青森市/青森県商工会議所青年部 7-030-0823 青森市中央2丁目2-1 TEL0177-34-1311 FAX0177-75-3567 直通/青森県商工会議所青年部全国大会青森大会事務局 TEL0177-32-8530

日本の鼓動が響ききあう、縄文の森 YEG。

青森大会コンセプト

伝えたい、
伝えたい

結びたい、
結びたい

かなえたい、
かなえたい

倉橋純造
平成10年、豊かな自然と歴史・文化のまち青森で第18回全国大会を開催できることを心から願っています。第18回大会を前に、様々な変化がもたらされているのが目に見える。全国3万人の商工会議所青年部メンバーの皆さんも、それぞれの地域や企業での活動に情熱を注ぎながら、成長を遂げていることと信じています。「日本の鼓動が響きあう、縄文の森 YEG」のキャッチフレーズのもと、青森大会が無事スタートと決意を表明するのを喜びます。大会となることを祈っています。開催の機運への応援をお願いします。

後藤 薫
私たちが、この青森大会を、多岐にわたる全国からの仲間と協力し、地域活性化の場となることを願っています。大会の開催を機に、地域の活性化、経済の発展、観光の振興、そして、様々な変化がもたらされているのが目に見える。全国3万人の商工会議所青年部メンバーの皆さんも、それぞれの地域や企業での活動に情熱を注ぎながら、成長を遂げていることと信じています。「日本の鼓動が響きあう、縄文の森 YEG」のキャッチフレーズのもと、青森大会が無事スタートと決意を表明するのを喜びます。大会となることを祈っています。開催の機運への応援をお願いします。

平成10年 第18回商工会議所青年部全国大会 青森大会開催要綱

- 目的
本人会、商工会議所青年部の一環として全国各都府の青年部連合会、支店と連携を密にし、文化・歴史・観光・経済としての意識を高揚し、併せて、新しい地域文化の創造と発展を促す。併せて、新しい地域文化の創造と発展を促す。
- スローガン
「旅の心で、心で旅して」
- 開催地キャッチフレーズ
「日本の鼓動が響きあう、縄文の森 YEG」
- 会場
全国商工会議所青年部連合会、日本商工会議所
- 日程
平成10年11月5日(木)～7日(土)
11月5日(木) 8:00～18:00 青森大会開会式
11月6日(金) 8:00～18:00 青森大会分科会
11月7日(土) 8:00～18:00 青森大会閉会式
- 参加費
1人/13,800円(税別) (懇親会費を含む)
- 日程
平成10年11月5日(木) 8:00～18:00 青森大会開会式
11月6日(金) 8:00～18:00 青森大会分科会
11月7日(土) 8:00～18:00 青森大会閉会式

記念講演「石原 慎太郎」

記念式典

11 **7** **sat**

YEG連携

同業種交流を通じ、新たなビジネスチャンスを発掘。

全兵庫県の10%に占めていて、また、地方におけるその割合は更に高く、地方の経済活動においても重要な役割を担っている。YEGの活動も、地方の活性化や経済発展の観点から、積極的に取り組んでいく必要がある。特に地方の経済や雇用創出に貢献することを目標として取り組んでいく。



建設・不動産
建設業、不動産業は、近年大きく伸び、地方の経済活動においても重要な役割を担っている。YEGの活動も、地方の活性化や経済発展の観点から、積極的に取り組んでいく必要がある。特に地方の経済や雇用創出に貢献することを目標として取り組んでいく。



製造業
製造業連携小委員会 森下 祐治



5月特別委員会の台頭からリンクして感動へむけて！
副委員長 六本木 信幸



特別委員会紹介
副委員長 佐々木 正光

【西宮連特別委員会小委員会名簿】

番号	名前	所属	電話番号	FAX
1	伊藤 清	伊藤清事務所	085-24-2607	24-1785
2	伊藤 清	伊藤清事務所	085-24-2607	24-1785
3	伊藤 清	伊藤清事務所	085-24-2607	24-1785
4	伊藤 清	伊藤清事務所	085-24-2607	24-1785
5	伊藤 清	伊藤清事務所	085-24-2607	24-1785
6	伊藤 清	伊藤清事務所	085-24-2607	24-1785
7	伊藤 清	伊藤清事務所	085-24-2607	24-1785
8	伊藤 清	伊藤清事務所	085-24-2607	24-1785
9	伊藤 清	伊藤清事務所	085-24-2607	24-1785
10	伊藤 清	伊藤清事務所	085-24-2607	24-1785
11	伊藤 清	伊藤清事務所	085-24-2607	24-1785
12	伊藤 清	伊藤清事務所	085-24-2607	24-1785
13	伊藤 清	伊藤清事務所	085-24-2607	24-1785
14	伊藤 清	伊藤清事務所	085-24-2607	24-1785
15	伊藤 清	伊藤清事務所	085-24-2607	24-1785
16	伊藤 清	伊藤清事務所	085-24-2607	24-1785
17	伊藤 清	伊藤清事務所	085-24-2607	24-1785
18	伊藤 清	伊藤清事務所	085-24-2607	24-1785
19	伊藤 清	伊藤清事務所	085-24-2607	24-1785
20	伊藤 清	伊藤清事務所	085-24-2607	24-1785
21	伊藤 清	伊藤清事務所	085-24-2607	24-1785
22	伊藤 清	伊藤清事務所	085-24-2607	24-1785
23	伊藤 清	伊藤清事務所	085-24-2607	24-1785
24	伊藤 清	伊藤清事務所	085-24-2607	24-1785
25	伊藤 清	伊藤清事務所	085-24-2607	24-1785
26	伊藤 清	伊藤清事務所	085-24-2607	24-1785
27	伊藤 清	伊藤清事務所	085-24-2607	24-1785
28	伊藤 清	伊藤清事務所	085-24-2607	24-1785
29	伊藤 清	伊藤清事務所	085-24-2607	24-1785
30	伊藤 清	伊藤清事務所	085-24-2607	24-1785
31	伊藤 清	伊藤清事務所	085-24-2607	24-1785
32	伊藤 清	伊藤清事務所	085-24-2607	24-1785
33	伊藤 清	伊藤清事務所	085-24-2607	24-1785
34	伊藤 清	伊藤清事務所	085-24-2607	24-1785
35	伊藤 清	伊藤清事務所	085-24-2607	24-1785
36	伊藤 清	伊藤清事務所	085-24-2607	24-1785
37	伊藤 清	伊藤清事務所	085-24-2607	24-1785
38	伊藤 清	伊藤清事務所	085-24-2607	24-1785
39	伊藤 清	伊藤清事務所	085-24-2607	24-1785
40	伊藤 清	伊藤清事務所	085-24-2607	24-1785
41	伊藤 清	伊藤清事務所	085-24-2607	24-1785
42	伊藤 清	伊藤清事務所	085-24-2607	24-1785
43	伊藤 清	伊藤清事務所	085-24-2607	24-1785
44	伊藤 清	伊藤清事務所	085-24-2607	24-1785
45	伊藤 清	伊藤清事務所	085-24-2607	24-1785
46	伊藤 清	伊藤清事務所	085-24-2607	24-1785
47	伊藤 清	伊藤清事務所	085-24-2607	24-1785
48	伊藤 清	伊藤清事務所	085-24-2607	24-1785
49	伊藤 清	伊藤清事務所	085-24-2607	24-1785
50	伊藤 清	伊藤清事務所	085-24-2607	24-1785
51	伊藤 清	伊藤清事務所	085-24-2607	24-1785
52	伊藤 清	伊藤清事務所	085-24-2607	24-1785
53	伊藤 清	伊藤清事務所	085-24-2607	24-1785
54	伊藤 清	伊藤清事務所	085-24-2607	24-1785
55	伊藤 清	伊藤清事務所	085-24-2607	24-1785
56	伊藤 清	伊藤清事務所	085-24-2607	24-1785
57	伊藤 清	伊藤清事務所	085-24-2607	24-1785
58	伊藤 清	伊藤清事務所	085-24-2607	24-1785
59	伊藤 清	伊藤清事務所	085-24-2607	24-1785
60	伊藤 清	伊藤清事務所	085-24-2607	24-1785

また、今後の公共事業の促進や、建設業の活性化を図るため、YEGの連携による新たなビジネスチャンスを発掘する。特に地方の経済や雇用創出に貢献することを目標として取り組んでいく。

サービス
サービス連携小委員会 富沢 泰一

情報
情報連携小委員会 藤田 好史

菓子製造
菓子製造連携小委員会 米田 隆彦

また、今後の公共事業の促進や、建設業の活性化を図るため、YEGの連携による新たなビジネスチャンスを発掘する。特に地方の経済や雇用創出に貢献することを目標として取り組んでいく。

サービス
サービス連携小委員会 富沢 泰一

情報
情報連携小委員会 藤田 好史

菓子製造
菓子製造連携小委員会 米田 隆彦

また、今後の公共事業の促進や、建設業の活性化を図るため、YEGの連携による新たなビジネスチャンスを発掘する。特に地方の経済や雇用創出に貢献することを目標として取り組んでいく。

サービス
サービス連携小委員会 富沢 泰一

情報
情報連携小委員会 藤田 好史

菓子製造
菓子製造連携小委員会 米田 隆彦

地域
地域連携小委員会 井手 耕貞



受任後十数年
この期間をおよびの全国の皆様は、はたしてこの集を注し
「今、つながる今治会議」
平成11年2月9日(金)
10日(土)

第15回全国青年会議所連合会
今治商工会議所青年部
会長 村上 敦重

「今、つながる今治会議」

平成11年2月9日(金)
10日(土)



本州と四国が天
を繋ぐ橋でつなぐ
たこの時代に、今
YとBの絆の心
ひびくつなぐこ
がたまるよう
深い絆を
深い絆を
深い絆を

経済情勢がかなり新しい状況を示しているのですが、全国
から約60名の会長及び副会長等の方々が参加するといつた
大きな集まりを主催していただくことは、私達のみならず私達
の親、今治にとっても、活性化への大きな原動力となつてく
るはず。遅道く、今治の工業部会との連携も早く、ま
とと「漁業」のある今治の姿がご覧になることと想っております。



「広報コンクール」開催

「広報紙(誌)部門・ホームページ部門で実施」

本県は、広報紙(誌)部門、ホームページ部門を実施することとし
りました。今年度は、7月頃の県会での開催が予定されてお
りましたが、新年度からは「広報コンクール」を開催し、
ホームページについても実施いたします。

趣

- ①コンクール開催要項
 - (一)主催: 本県
 - (二)協賛: 各市町
 - (三)協賛: 各市町
 - (四)協賛: 各市町

- ②応募要項
 - (一)応募資格: 本県在住の個人、団体、企業、団体、団体、団体
 - (二)応募対象: 本県内各市町の広報紙(誌)、ホームページ
 - (三)応募期間: 平成10年7月1日(金)～7月31日(土)
 - (四)応募方法: 各市町の広報紙(誌)に「広報コンクール」応募欄を設け、応募資料を提出する
 - (五)応募料: 無料
 - (六)賞状: 各市町の広報紙(誌)に「広報コンクール」受賞料を記載する

- ③お問い合わせ先

本県企画部広報課

〒770-0000 今治市本町1丁目1番1号

TEL: 089-231-8882 FAX: 089-231-8809

- ④お問い合わせ先

各市町の広報紙(誌)編集者

各市町の広報紙(誌)編集者

各市町のホームページ制作担当

- ⑤お問い合わせ先

本県企画部広報課

〒770-0000 今治市本町1丁目1番1号

TEL: 089-231-8882 FAX: 089-231-8809

- ⑥お問い合わせ先

各市町の広報紙(誌)編集者

各市町の広報紙(誌)編集者

各市町のホームページ制作担当

- ⑦お問い合わせ先

本県企画部広報課

〒770-0000 今治市本町1丁目1番1号

TEL: 089-231-8882 FAX: 089-231-8809

- ⑧お問い合わせ先

各市町の広報紙(誌)編集者

各市町の広報紙(誌)編集者

各市町のホームページ制作担当

本県は、広報紙(誌)部門、ホームページ部門を実施することとし
ました。今年度は、7月頃の県会での開催が予定されてお
りましたが、新年度からは「広報コンクール」を開催し、
ホームページについても実施いたします。

趣

- ①コンクール開催要項
 - (一)主催: 本県
 - (二)協賛: 各市町
 - (三)協賛: 各市町
 - (四)協賛: 各市町

- ②応募要項
 - (一)応募資格: 本県在住の個人、団体、企業、団体、団体、団体
 - (二)応募対象: 本県内各市町の広報紙(誌)、ホームページ
 - (三)応募期間: 平成10年7月1日(金)～7月31日(土)
 - (四)応募方法: 各市町の広報紙(誌)に「広報コンクール」応募欄を設け、応募資料を提出する
 - (五)応募料: 無料
 - (六)賞状: 各市町の広報紙(誌)に「広報コンクール」受賞料を記載する

- ③お問い合わせ先

本県企画部広報課

〒770-0000 今治市本町1丁目1番1号

TEL: 089-231-8882 FAX: 089-231-8809

- ④お問い合わせ先

各市町の広報紙(誌)編集者

各市町の広報紙(誌)編集者

各市町のホームページ制作担当

- ⑤お問い合わせ先

本県企画部広報課

〒770-0000 今治市本町1丁目1番1号

TEL: 089-231-8882 FAX: 089-231-8809

- ⑥お問い合わせ先

各市町の広報紙(誌)編集者

各市町の広報紙(誌)編集者

各市町のホームページ制作担当

- ⑦お問い合わせ先

本県企画部広報課

〒770-0000 今治市本町1丁目1番1号

TEL: 089-231-8882 FAX: 089-231-8809

- ⑧お問い合わせ先

各市町の広報紙(誌)編集者

各市町の広報紙(誌)編集者

各市町のホームページ制作担当

商青連 ホームページ開設

http://www.tpo-tokai.or.jp/japan02/index.html

皆さんのアクセスをお待ちしております。
お問い合わせ、掲載希望情報等ございましたら
ご連絡ください。